

記入例

(第6条関係)

水洗化等改造資金融資あっせん申請書

① 令和5年8月1日

横手市上下水道事業管理者 様

申請者 住所 横手市四日町3番23号
 氏名 横手 太郎
 電話 0182-35-2253
 職業又は勤務先 〇〇〇設計事務所
 電話 0182-35-2253

②

水洗化等改造資金の融資を受けたいので、横手市公共下水道に係る水洗化等改造資金融資あっせん規程第6条の規定により申請します。

申請者記入欄	改造工事場所	横手市四日町3番23号	
	建物の所有者	住所	横手市四日町3番23号
		氏名	横手 太郎 電話 0182-35-2253
	建物の占有者	住所	
		氏名	電話
	建物の用途	専用住宅・その他の建物()	
	指定工事店名	〇〇〇設備(株)	
	工事予定額	④ 400,000円	
	融資希望額	⑤ 310,000円	
	希望金融機関名	⑥ △△△銀行 ×××支店	
連帯保証人	住所	横手市条里一丁目1-1	
	氏名	横手 花子	
	職業	保育士	
	申請者との関係	子	

③

⑦

◆記入の注意◆

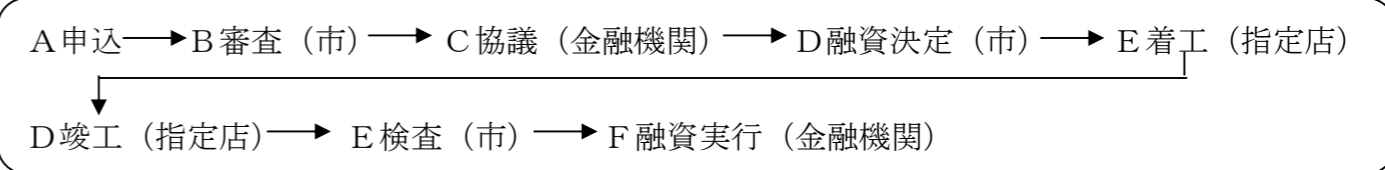
- ※ 申込みは金融機関との契約前および工事着手前にお願い致します。
- ※ 申込前に希望する金融機関に問い合わせすることをお勧めします。
- ※ 限度額は供用開始後3年以内120万円、3年超80万円です。

(浄化槽の場合は120万円が限度額)

- ① 申込日は排水設備等新設等確認申請書(又は浄化槽設置申請書)の提出日と同日としてください。
- ② 基本的にすべての項目を記入してください。
- ③ 占有者が申請する場合に記入してください。
- ④ 排水設備等新設等確認申請書の総工事費と同額となります。
 ※ 排水設備等新設等確認申請書に添付された見積書が、工事予定額の根拠となりますので内容に間違いや不備がないようにしてください。
 ※ 融資決定後の金額の変更はできませんのでご注意ください。
- ⑤ 融資希望額は10万円以上とし、1万円単位です。
 ※ ただし、上限は供用開始後3年以内120万円、3年超80万円となります。
- ⑥ 希望する金融機関名、支店名を記入してください。
- ⑦ 連帯保証人は1名必要です。すべての項目を記入してください。
 保証協会を利用する場合は、「保証協会」と記入してください。
 同居の親族を連帯保証人にしたい場合は、事前に金融機関へ確認してください。

◆その他注意事項◆

1. 添付書類は、申請者本人の納税証明書(申込日直近のもの)です。所得証明は必要ありませんが、後日金融機関に提出することになります。
2. 保証人は、県内に住所を有することが条件です。保証人は金融機関に所得証明の提出や面接を求められることがあります。保証協会の利用も可能です。
3. 融資あっせん申請の流れ



A～Eまで4週間程度かかりますので、余裕をもって申請してください。

※この欄は記入しないでください。

市確認欄	供用開始年度	平成	年度
	市税納付状況	未納有・未納無	
	受益者負担金納付状況	未納有・未納無・賦課無	